

共通テストの「情報Ⅰ」対策を強力に後押しする「情報Aイドリル」

プログラミングの仕組みまで理解が可能

まずはリード進学塾さんのことを教えてください。

佳山 1990年、我々は東濃エリアである、岐阜県多治見市からスタートしました。以来、美濃、岐阜、西濃とエリアを拡大し、今は岐阜県下に50教室以上を構えています。

そして3年前には小中学校が愛知へ進出。現在、5教室を展開中で、今後はほとんど愛知に出店していく考えです。

そんな私たちのミッションは、ミドル層の生徒を進学校へ受からせること。「自分の可能性にチャレンジしたい」と、入塾して来る生徒は多いです。

ここ最近の動きとしては、共通テストの情報Ⅰ対策として情報Aイドリルを導入しました。

——どのようところに魅力を感じたのでしょうか。

佳山 情報Aイドリルは問題を解きながら短時間でマスターできるだけでなく、プログラミングの実行環境が整っている点に惹かれました。単に暗記するだけでは定着度が心配ですが、手を動かしながらプログラミングの仕組みを理解できるので生徒の役に立つと確信しました。

また、C言語を学んだ経験のある私と、情報系の博士号を持つ社員とで実際に問題を解いてみたところ、かなり作り込まれていて質が

高いと実感しましたし、共通テストに特化した予想問題が多いのも素晴らしいと感じました。

齋藤 情報Ⅰの学習ではアウトプットがとても大切になるため、情報Aイドリルでは1500問以上の演習問題を収録していて、今後にもさらに増やしていく予定です。

2教室でテストしたのち全教室へ導入

——導入を決めてからの流れを教えてください。

佳山 費用が良心的でほとんどリスクがない、学校導入実績No.1など、ほかに強みが満載だったので商談後すぐ社内稟議にかけ、トータル10日ほどで契約を申し込みました。

導入は全教室一気にこなさうか悩んだのですが、齋藤さんから「1〜2教室くらいから開始しても良いですよ」とコメントをいただいたので、そうすることにしました。

——なぜ1〜2教室からの開始を提案されたのでしょうか？

また「情報Ⅰはよくわからないから後回し」という学習塾の方はまだまだ多いようですが、それでは生徒のためになりません。「一人でも多くの中高生の可能性を伸ばす」がライフイズテックのミッションですので、たくさん学習塾でご利用いただけるよう積極的に営業活動をおこない、学習塾での情報Ⅰ対策を強力に後押ししていきたいです。

に導入ができ、おかげさまで、詰まることはまったくありませんでした。

て学びやすいほか、操作性がよく直感的に使えています。

小林 ライフイズテックの開発チームには学習塾経験者も多く、操作性や機能に關してはかなりこだわりました。

佳山 だから使いやすいんですね。あとはどんな教材であっても「合う・合わない」は出てきますが、情報Aイドリルを気に入っている生徒は多く、自分に合った問題をどんどん解いていっています。

——いいことづくめのようですが、改善点があったら教えてください。

佳山 強いていえば、生徒たちが競争できる仕組みがあったらいいな。例えば、問題を解いたあとにランキングが出ると楽しそうですよね。

小林 実は、この6月から新たに「全国模試の機能を

——今後の展望をお聞かせください。

佳山 高等部も、愛知に出店を予定しています。講師の採用はやはり厳しいですが情報Aイドリルのような優れた教材を採り入れ、よりよいサービスを提供しながら、愛知での地盤を強固にしていきたいです。

古館 今後はさらに多くの



1,500問以上の演習問題を収録

齋藤 お話をお伺いしていると、全教室導入からスタートさせると導入までに時間がかかってしまい、リード進学塾に通われている生徒様への情報Ⅰ対策に影響が出るかと考えました。導入初期の教室数が少なくても、生徒様に情報Ⅰ対策の環境を届けて、成功事例をいち早く作った方が、リード進学塾にとって良い方向にいくのではないかと考えたからです。

佳山 導入にあたっては、保護者会を開催。情報Ⅰを学ぶ大変さを理解いただきつつ、私たちには質の高い教材の用意があり、子供がやりたいと言えども始められる環境にあることを訴求しました。説明会はライフイズテックの方々に協力いただいたのですが、スライド資料もわかりやすく、大変助かりました。

昨年12月には2教室からスタートし、この4月に高等部の全教室へ導入が完了しています。とにかくスムーズ



自ら解き進める生徒の様子が何よりの証

——生徒の反応はいかがですか。

佳山 質問対応機能があ

お問い合わせ先

ライフイズテック株式会社

Life is Tech! for 学習塾
Lesson 情報Aイドリル

URL : <https://juku.lifeistech-lesson.jp>
メール : juku@lifeistech.co.jp